

平成28年第2回(6月)
粕屋町議会定例会

一般質問通告一覧表

通告順	議員氏名
1	中野敏郎
2	本田芳枝
3	田川正治
4	木村優子
5	川口晃
6	太田健策
7	安藤和寿
8	福永善之
9	久我純治
10	山脇秀隆

通告順 NO. 1 質問者 2番 中野敏郎

質問事項	質問の要旨	質問の相手
総合(的)ということについて	<ul style="list-style-type: none"> (1) 水鳥橋の想定した耐用年数は (2) 形式検討で進展していることは (3) 水鳥橋を含めての総合的な対応は (4) なぜテニスコートは現在地にあるのか (5) 総合的な立地計画はどこですか 	町長
環境について	<ul style="list-style-type: none"> (1) エコアップ推進事業について、これまでの経緯とこれからの展開は (2) 薬師堰の魚道設置の経緯、住民への周知は (3) 福岡県で一番環境のよいまちづくり、その指標は (4) カワセミの生息を確認されたか (5) まちづくり団体が旧伊賀公園の空間に観察台を設けることは可能か 	町長
教育のこと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 『福井モデル』藤吉雅春著が、粕屋モデル展開への一助になりましたでしょうか (2) 学校経営報告会の経緯とねらいは 	町長 教育長

通告順 NO. 2 質問者 12番 本田 芳 枝

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>人づくり・まちづくりの構想は</p>	<p>因辰美町長体制が始まり8ヵ月に入りました。3月議会において平成28年度の当初予算案も可決し、新しい教育長も就任され、新執行部の体制が整いました。昨年10月の選挙公約の実現に向けてどのように町政を進められているのか、次の5点において町長の考えを問います。その後(6)の総括において、今後の方向性を探っていきたいと思います。</p> <p>(1) 第5次総合計画</p> <p>(2) 職員体制</p> <p>(3) 防災</p> <p>(4) 地域</p> <p>(5) 住民サービス</p> <p>(6) 総括</p>	<p>町 長</p>

通告順 NO. 3 質問者 9番 田川正治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>ゼロ歳から2歳児の待機児童解消のため町の対策について</p>	<p>粕屋町では希望する保育所に入所できない子どもがあり、特にゼロ歳から2歳児の子どもたちに待機児童が生まれています。 町長は、このような待機児童解消のために、具体的にどのような解決策を検討しているのか。</p>	<p>町長</p>
<p>学校校納金を口座振替にするための制度化について</p>	<p>本年度の3月議会において「粕屋町公立学校の学校徴収金の口座振替への移行を求める」請願が提出され、総務常任委員会と本会議において全員賛成で採択されました。 町として、この制度を実施するための進捗状況は。</p>	<p>町長</p>
<p>特別養護老人ホームの新たな建設を福岡県に要求することについて</p>	<p>特別養護老人ホーム「緑の里」では、100人以上の待機者がいて施設への入所を希望する老人が増えてきている。現在入所できない待機者をなくすために、粕屋地区内に新たな施設の建設を福岡県に町として積極的に要求すべきだが。</p>	<p>町長</p>
<p>介護保険制度での税金還付制度の対象者への徹底について</p>	<p>介護保険で税金還付の制度を利用するためには「障害者控除対象者認定書」が必要です。現在、町の広報紙に「お知らせ」が掲載されていますが、より確実にこの制度を利用できるように直接、本人宛に届けるようにすべきだが。</p>	<p>町長</p>
<p>学校給食センターの建設を中断したことによる賠償金の支払いについて</p>	<p>因辰美町長が給食センターの建設場所として疑義を持ち、昨年12月3日に工事中断を決め、年末に工事再開するまで24日間の損害賠償金が生じ、工事延長や開業遅延が生じた。 その責任は現町長にあるのではないのか。</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 4 質問者 3番 木村 優子

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>粕屋町地域防災計画について</p>	<p>最大震度7の地震が連続して2回発生した熊本地震から1ヶ月が過ぎ、今なお避難生活を送られている方々がいる。想定外であったこの地震から何を学び、粕屋町においてどのような対策を練るべきか。 主に震災対策について以下順次質問いたします。</p> <p>(1) 業務継続計画の策定及びその内容について</p> <p>(2) 町内の避難地及び使用可能なヘリポートについて</p> <p>(3) オープンスペースの確保について、また、車中泊をせざるを得ない状況になったときの場所及び収容台数は</p> <p>(4) 避難所に関して、町内に何カ所あって、全部でどれくらいの収容人数か。また、ペット同伴での避難については</p> <p>(5) 高齢者や障がい者、妊婦等一般の避難所では生活に支障があり、特別な配慮を必要とする人を受け入れる二次避難所である福祉避難所について、町内に何カ所あり、収容できる人数は。また、福祉避難所を必要とする町民の大まかな人数</p> <p>(6) 避難行動要支援者及び見守り対象者の申請状況について、また、各行政区はその人数を把握はされているか</p> <p>(7) 今後福祉避難所の指定をいつまでに何カ所行う予定か</p> <p>(8) 主に福祉避難所で使用される車いすやポータブルトイレや尿器などの備えについて、また、災害時に着用できる障がい者用ベストについて</p> <p>(9) 災害ボランティアについて、町内の方の登録状況、またその中で有資格者など（看護師、介護士、保育士など）把握されているか、また、ボランティアの体制について（役場事務手続きボランティアなどは）</p> <p>(10) 災害ゴミについて、各行政区において緊急に災害ゴミを出す場所については</p> <p>(11) 新しい情報をのせた防災マップを新たに作り町民に配布する予定はあるか、また、福岡市はスマートフォンなどで利用できる災害に対する無料アプリを導入したが、粕屋町で導入の予定は</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 5 質問者 4番 川 口 晃

質問事項	質問の要旨	質問の相手
福岡県で1番環境の良い町づくり	<p>(1) 柚須及び吉田地区には各種の会社や工場がある。臭気や騒音で周辺住民とのトラブルがしばしば発生する。町としては、どのような対策がとれるのか</p> <p>(2) 粕屋町内で、他にどのような事案が、環境問題としてはあるのか、あれば示して欲しい</p>	町 長
教育問題	<p>(1) 粕屋町内の小・中学校の教職員の実数。及び教員の定数を示してください</p> <p>(2) 町内小・中学校教員の中の講師・助教諭の職務はどのようなものか。非正規教員の数を示して下さい。講師・助教諭は非正規教員か</p> <p>(3) 学級担任を受け持っている非正規教員の数は何名か。また、町が配置している『学習支援員』はどんな職務か</p> <p>(4) 町内小・中学校の教員の中の児童生徒支援加配教員の配置はどうなっているか</p> <p>(5) 政府に対して、定数の大幅拡大を要求する意向はないのか</p>	教育長 町 長
施設の長寿命化対策の進行及び防災上の施設の改善について	<p>(1) 粕屋町が管理する建造物の耐震化の進行程度はどうか</p> <p>(2) 障害者差別解消法の観点からの対策として、2階以上の建物にエレベーターを設置する件について</p>	町 長 教育長
長期間解決していない交通危険箇所の問題	<p>(1) 柚須区大豊運輸前の変則5差路の問題</p> <p>(2) 上大隈区谷蟹信号から区内に進入してくる車の時間制限進入禁止対策の問題</p>	町 長

通告順 NO. 6 質問者 6番 太田 健 策

質問事項	質問の要旨	質問の相手
給食センターについて	<p>(1) 西村教育長は今回の就任にあたり、前教育長より引き継ぎをされていますか</p> <p>(2) いろんな問題が発生しておりますが、教育長として今後の対応をお聞きします</p> <p>(3) 今後も小中学校、幼稚園の建設が続きますが、建設についての理解はどの程度持っておりますか</p> <p>(4) 廃棄物処理について、西松建設が工事で発生する廃棄物混じり土の数量及び処分費と実際に出された処分費約5,500万円との差額の証明</p> <p>(5) 九電工の廃棄物処理について、廃棄物の深さについて、処分されている車のナンバー、処分場の写真、誰が立会ったのか、積込時の車種、ナンバーの写真的提出を</p> <p>(6) 西松建設の土工事について、残土処分が1,902㎡この費用は差し引くべきである</p> <p>(7) 関前次長が2回にわたり作った資料は公文書偽造にあたると思われるが、顧問弁護士と協議してほしい</p>	<p>教育長</p> <p>町長</p>
粕屋町社会福祉協議会の運営と補助金について	<p>(1) 粕屋町の社会福祉協議会の補助金はどういう算出方法なのか</p> <p>(2) 職員の配置についてどう考えてあるのか</p> <p>(3) 補助金について粕屋地区1市7町あり、それぞれ人口の差があるが、補助金の参考にしないのか</p> <p>(4) 福祉センターの建て替えについては、どう計画されているのか。又、その時に風呂の計画はあるのか</p> <p>(5) 福祉バスの巡回はどう計画されているのか。他町との違いをどう考えられているのか</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 7 質問者 1番 安藤 和 寿

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>粕屋町の人づくりについて</p>	<p>今年度8月にときめき体験事業と題し沖縄において研修が予定されていますが、過去の事業においては年度ごと粕屋町少年の船・青少年の翼といった事業が行われておりました。 特にアメリカ合衆国オレゴン州の海外派遣事業においては、交流やホームステイを通じて外国の文化・歴史・習慣等に直接触れることにより異文化との共生・協調の重要性等グローバルな視点から郷土を見直し、将来の粕屋町を担う人材を育成する取り組みであったと思います。 未来の粕屋町を背負う人づくりについて青少年の生涯学習を今後どの様に進めて行くお考えでしょうか。</p>	<p>町長</p>
<p>減少する消防団員の欠員の補充推進について</p>	<p>(1) 啓発活動として、かすや広報紙及びホームページでの活動を行っていますが、効果についてお尋ねします</p> <p>(2) かすや広報紙5月号の団員募集で入団に関する問合せ件数及び入隊された方の人数は</p> <p>(3) 粕屋町消防団の分団数は本部分団合わせて14分団で定員は213名、平成28年度団員数は182名、現在欠員が31名と思われます。欠員対策として、消防団活動の実績を町長が認証し就職活動でアピール出来る、学生消防団活動認証制度を創設。男子学生だけでなく女子学生消防団員も参加する提案をしたい</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 8 質問者 7番 福 永 善 之

質問事項	質問の要旨	質問の相手
町長の公約であるジュニア基金の設立について	<p>昨年の町長選挙で訴えられた公約の一つをどのように具体化していく考えか、問う。 (平成21年度から制度化された、『ふるさと納税』は、粕屋町では27年度に飛躍的に寄付件数・寄付額が増大している。その中で、寄付者が寄付の用途を要望していることを絡めて質問する)</p>	町長
給食センター建設における議会に対する説明責任の欠落について	<p>以下の件に関し、当時の担当者と現執行部の見解を問う。</p> <p>(1) 3月議会で廃棄物費用約5.7千万円の予算が議会で否決されたことに関して (当初の見積金額からこの金額に達した経緯等)</p> <p>(2) 国からの交付金が歳入として見込まれるという前提でこの事業が議会で議決を得たのに、結局は、粕屋町の財源から捻出する現状に関して (文科省からの事務連絡2通の内容等)</p> <p>(3) 上記(1)、(2)を踏まえ、責任の所在と再発防止策に関して</p>	町長

通告順 NO. 9 質問者 11番 久我純治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>公共施設又、公園等に対する駐車場の計画は</p>	<p>かすやこども館が開業して間もないが、駐車場がすぐに満車状態である。又、駕与丁公園の周りも何かあれば駐車場が少なく、駐車違反で車が道にあふれるが。</p>	<p>町長</p>
<p>地の利を活かした町づくりと土地の再利用で規制緩和を</p>	<p>粕屋町ほど地の利が良く、交通等何でも良い町はない。人口も増えて、土地価値も上昇し若い人たちには負担が大きい。建ぺい率や土地の用途地域の見直しをし、定住者を増やし新しい町づくりを考えては。</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 10 質問者 13番 山 脇 秀 隆

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>平成28年度予算編成について</p>	<p>平成28年度から10年間の第5次総合計画が策定され、前期5年の具体的計画方針が決定し、併せて平成27年から5年間の総合戦略が策定された。計画的な行政運営の今後のまちづくりの方向性を示したもので、この計画に沿って予算の編成や重点施策を行うことになる。</p> <p>(1) 町長の施政方針では、具体的に計画に沿った重点施策の取り組みを掲げているが再度、予算編成の考え方を予算の概要書を参考に聞く</p> <p>(2) 粕屋町の人口ビジョンでは、2025年の将来人口フレームを52,000人としており5年後に48,000人に達成するとしている。総合戦略では5年後の粕屋町を「活力があり、子育て世代にやさしく、誰もが安心できる協働でつくるまちづくり」を目標としている。効果的な施策が求められるが、どこを重点に予算に反映させているか聞きます</p> <p>(3) 社会保障費の増大で今後財政を圧迫してくるとしているが助成金や補助金は、今後も増え続けると思われる。各課では、関係する補助団体の厳正な監査を実施している。町長の考えを聞く</p>	<p>町長</p>